

# よこた 孫子老

第 50 号

平成27年 7月31日発行

社会福祉法人よこた福祉会

島根県仁多郡奥出雲町稲原57-1

TEL (0854) 52-2567(代)

FAX (0854) 52-2568

E-mail : yokohu-1@jeans.ocn.ne.jp

http://yokota.or.jp

介護老人福祉施設むらくも苑  
短期入所生活介護事業所  
デイサービスセンターほのぼの  
デイサービスセンターにこにこ

ヘルパーステーションたんぽぽ  
訪問看護ステーションまごころ  
居宅介護支援事業所

## お健やかに

社会福祉法人よこた福祉会

理事長 山脇憲一

この頃、「私も介護が必要になったら、むらくも苑でお世話になりたい」と思っているが、入れてもらえるだろうか。」と、老人会などの会合でよくこんなことを聞かれる。私のお答えは「いいですよ。もしあなたがそうなられた時は、入れてあげますね。」と申し上げた後で、「あなたはまだまだお元気ですから、倒れた後のことまで心配されずに、このまま元気で毎日を過ごすことを心がけましょう。健康ほど有り難いことはないのですから、これからもいろいろなクラブ活動で楽しくご一緒しましょう。」ざっとこんな話をさせて頂く。

介護保険制度発足以来、行政や第三者にも加わっていただき『入所検討委員会』なる会議を毎月一回開催し、公平・厳正に審査をして入所順位を決めさせて頂き、入所の案内をする仕組みとなっているから安心だ。

理事長としては、入所に関する順位を決める役割はないので勝手なことを申し上げていられる。

介護保険制度も十五年が経ち、高齢者介護が普遍的になり、これに伴い費用が膨張し続けることから、特別養護老人ホームの入所基準の見直し（要介護3以上）や介護報酬引き下げなどが行われたことで、利用する方々も事業者も共に厳しい状況になっ

ている。

ここでひとつ面白い調査結果があるので紹介したい。関西の民間会社のアンケートによると、自分が介護を受けるようになった場合、誰に介護されたいかを四十から六十歳の人に聞いたところ、「介護職員 43・2%」で最も高く、次いで「配偶者 27・3%」「子 19・4%」そして「婿または嫁 3%」にとどまっている。

これをもってすべてとはいえないが、一つの傾向を示していると思われる。あなたは、いかに感じられるだろうか。

介護福祉事業者の課題は山積みである。介護の担い手は、将来更に深刻な人材不足になる。専門職等の確保対策には行政の指導をいただきながら地域を挙げての取り組みが肝要である。

今や日本人の平均寿命は男性・八十歳、女性・九十歳だが、健康寿命となると、七十五から七十六歳であり、これを延ばす努力や工夫が大切だ。

高齢者の一人ひとりが自分の健康は自分で守るという気概を持って、友人と交わり助け合うことで介護費用の圧縮になれば、それだけでも大きな社会貢献になるだろう。高齢になれば物忘れも出てくるのが当たり前。さあ、臆せずみんなで頑張りましょう。西を向いても東を見ても、年寄りばかりなのは幸せな地域。

お健やかに… 爽やかに…

# 広報「孫子老」50号を迎えて

社会福祉法人よこた福祉会

事務長 石原 正照

昭和62年4月に特別養護老人ホームむらくも苑が開設し、早いもので28年の年月が経ちました。開設当初はむらくも苑の定員50名、デイサービスセンター定員15名で事業を開始し、職員も30数名でありました。当時、旧横田町ではじめての高齢者福祉施設ということもあり期待と不安を受けながら運営してまいりました。が地域の皆様や町行政等関係機関のご理解ご支援により、現在は定員の増床など事業の拡充や職員数も110名程の規模となりました。

さて、平成元年7月に法人広報誌「孫子老」を創刊し、この度50号を発行することになりました。当初は、専門的な知識もなく手探りの中、担当者構成に頭を悩ませ、入所者の皆さんや職員の協力を得ながら原稿や写真編集を行い苦労しながら作成し、そして、完成した達成感を感じな

がら発行しておりました。過去の広報誌を見るとその時々を取り組みや職員の容姿などその変遷が見てとれ、とても懐かしく思い返したところで

創刊から今日までご利用者の日常生活・行事の実施状況、また介護福祉情勢の概要や利用者アンケートの結果などご家族や地域の皆様に情報の提供やご報告を行ってまいりましたが、今後も皆様方にご愛読いただけるよう創意工夫し発行していきたいと思っております。広報誌につきましてもご意見ご感想などございましたらお聞かせいただきたいと思います。

最後に、地域福祉の担い手として今後とも職員一同励んでまいりますので地域の皆様方の一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## よこた福祉会地域活動支援事業

### 孫子老サポーター隊

去る7月3日、施設周辺3キロを歩きながらゴミ拾いをする「美化ウォーキング」を行いました。自宅から職場の駐車場まで家用車で通う職員が大半ですが、この日は地元の皆様へ感謝をしながら汗を流しました。

社会福祉法人としての地域貢献は、これまで「朝の挨拶・交通安全運動」や、「健康・福祉等の講演(寸劇)」など、様々おこなってきました。

今年度からは、施設入所者・在宅サービス利用者を問わず、要介護3以上の方々に「おでかけ支援」を企画し、具体的な準備を進めております。車椅子用の車輛や専門職の介助があれば、町外へのおでかけが安心してでき、大切な思い出のひとつになるのではないかと、そんな想いで始めます。

介護保険制度の枠組みの中だけではなく、地域に必要とされ喜んで頂ける独自の取り組みを今後も続けていきます。



## 徒然草

五月は雨量が少なく、朝と昼の寒暖差が二十度もある夏田のような暑さか何日もありました。八月頃にはどんな気候になるのか農産物の育成を心配する毎日です。

先日、倉敷駅で友達と会うために、待ち合わせをしている間、駅を往來する人達をなんとなく見ていました。仲睦まじく老夫婦が手を繋いで歩く姿も何組か見られ、また中学生位の少年が高齢者の手を引いて何か会話をしながら歩いていました。やがて自然と自分の心が和やかな気持ちになり「おまえ百まで、わしや九十九まで、共に白髪が生えるまで」の言葉を思い出しました。金婚式を迎えた私には、まだ恥らいがあつて手を繋ぐ事は出来ませんが、支えあつて「生活不活発病」にならないよう元気に過ごしたいです。

先日、テレビで一人の高齢者が、他人のいる家庭には居たくない、生活保護を受けながら簡易施設で三疊一間の生活をしたいと話をしていました。出来れば家族で助け合い支え合つて、時には我慢もして楽しく過ごして欲しいと思つています。年を重ね、いずれは私も福祉施設のお世話になる事と思ひますが、高齢社会を迎え施設利用者が増えていきます。行政の介護に掛かる経費負担には限度があり、老後が心配です。

毎日暗いニュースが報道されています。ある地域では子供達のグループ活動を通じて、ふれあいながら生命の大切さを話し合える場を作る試みがなされています。今の子供達が高齢になった時には、どのような社会が待っているのでしょうか。

## 横田幼児園と 交流会を実施

「デイサービスセンターほのぼの」と「デイサービスセンターにこにこ」では、毎年地域交流とサービスの充実を図るため横田幼児園と交流会を実施しています。今年度も五月十八日に第一回目の交流会を行いました。当日は園児の皆さんと一緒にDVDを見ながら準備体操をし、玉入れをしました。二チームに分かれて勝敗を競う中、園児が床に落ちた玉を拾い利用者に渡している微笑ましい場面がありました。約一時間の交流会でしたが、大いに盛り上がり楽しい時間はあっという間に終わってしまいました。利用者の皆様には普段の利用中にはなかなか感じることが出来ない園児の皆さんの元気あふれる笑顔に触れていただき、活気に満ちた時間を過ごしていただくことができました。

今後とも地域との交流を大切にし、利用者の皆様に喜んでいただける機会を作っていきたいと思えます。



## シルバーカーのお礼と 再度お願い

昨年度はシルバーカーを2台寄贈して頂きました。まことにありがとうございました。ごとうござい

しかし、まだまだ福祉会ではシルバーカーが足りておりません!!!  
本年度も使用しておられないシルバーカーがありましたらぜひお譲りください。

ご連絡お待ちしております。  
連絡先 TEL 52-2567  
担当 山本浩一



## 車両整備について

2月27日に奥出雲町より補助金を頂き、ヘルパーステーションたんぼに軽車両を配備しました。厚くお礼申し上げます。



## 新人 職員紹介

栄養係 調理員：石田朋子



4月から栄養係で勤務しております。仕事の内容も変わり戸惑いの中、係の方々からいろいろと教えていただき、日々楽しく仕事をさせていただいております。利用者の皆さんにおいしい食事を提供できる様、頑張ります。

むらくも苑 介護職員：松原玲梨



私は中学の頃からホッケーを始め、社会人になった現在も続けています。少しずつ仕事も慣れてきましたが、まだ未熟な部分があるのでこれから自分の未熟な部分を直し、出来るように頑張ります。

むらくも苑 介護職員：安部典子



4月よりむらくも苑でお世話になっております。介護の仕事につくのは初めてで不安もありますが、人生の先輩方から教えていただく事も多く毎日が勉強です。利用者の皆様笑顔で過ごせるようお手伝い出来たらと思っています。よろしく願い致します。

デイサービスセンターほのぼの 介護職員  
遠藤有香理



2月からデイサービスセンターほのぼの勤務させていただいています。初めて介護の仕事をする為、分からない事も多々ありますが、皆さんに楽しく過ごして頂けるよう頑張りたいと思います。

むらくも苑 介護職員：本山美涼



高校卒業し、4月からむらくも苑で働いております。介護の知識が少ないので先輩方に教えてもらいながら頑張っていきたいです。

貸借対照表  
平成27年3月31日現在

社会福祉法人よこた福祉会

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	217,476	流動負債	55,918
固定資産	734,513	固定負債	15,900
基本財産	570,830	負債の部合計	71,818
その他の固定資産	163,683		
		純資産の部	
		基本金	441,051
		国庫補助金等特別積立金	263,537
		その他の積立金	103,100
		次期繰越活動収支差額	72,483
		純資産の部合計	880,171
資産の部合計	951,989	負債及び純資産の部合計	951,989

平成26年度決算報告

資金収支計算書

事業活動計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日 (単位:千円)

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日 (単位:千円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	介護保険事業収入	441,432
	障害福祉サービス等事業収入	1,100
	医療事業収入	3,573
	借入金利息補助金収入	443
	経常経費寄附金収入	526
	受取利息配当金収入	143
	その他の収入	5,896
	事業活動収入計(1)	453,113
	支出	
人件費支出	352,370	
事業費支出	69,201	
事務費支出	19,511	
利用者負担軽減額	390	
支払利息支出	443	
その他の支出	8,455	
事業活動支出計(2)	450,370	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,743	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	5,108
	設備資金借入金収入	0
	固定資産売却収入	0
	施設整備等収入計(4)	5,108
支出		
設備資金借入金元金償還支出	3,960	
固定資産取得支出	6,199	
その他の施設整備等による支出	0	
施設整備等支出計(5)	10,159	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 5,051	
その他の活動による収支	収入	
	長期運営資金借入金収入	0
	積立資産取崩収入	30,600
	その他の活動による収入	0
	その他の活動収入計(7)	30,600
	支出	
	長期運営資金借入金元金償還支出	0
	積立資産支出	30,600
その他の活動による支出	0	
その他の活動支出計(8)	30,600	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
予備費支出(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 2,308	
前期末支払資金残高(12)	177,822	
当期末支払資金残高(11)+(12)	175,514	

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	収益	
	介護保険事業収益	441,432
	障害福祉サービス等事業収益	1,100
	医療事業収益	3,573
	経常経費寄附金収益	526
	サービス活動収益計(1)	446,631
	費用	
	人件費	349,501
	事業費	69,201
	事務費	19,511
利用者負担軽減額	390	
減価償却費	28,541	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,656	
国庫補助金等特別積立金積立額	5,108	
徴収不能引当金繰入	171	
サービス活動費用計(2)	455,767	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	△ 9,136	
サービス活動外の部	収益	
	借入金利息補助金収益	443
	受取利息配当金収益	143
	その他のサービス活動外収益	5,896
	サービス活動外収入計(4)	6,482
費用		
支払利息	443	
その他のサービス活動外費用	8,455	
事業活動外支出計(5)	8,898	
サービス活動外収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,416	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 11,552	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	5,108
	施設整備等寄附金収益	0
	固定資産売却益	0
	その他の特別収益	158
	特別収益計(8)	5,266
	費用	
	固定資産売却損・処分損	5,413
	国庫補助金等特別積立金積立額(除却等)	△ 135,826
	国庫補助金等特別積立金積立額	130,510
その他の特別損失	0	
特別費用計(9)	97	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,169	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 6,383	
前期繰越活動増減差額(12)	78,866	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	72,483	
繰越活動増減差額の部	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	30,600
	その他の積立金積立額(16)	30,600
	次期繰越活動収支差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	72,483

お問い合わせ・ご意見は  
TEL (0854) 52-2567(代)  
FAX (0854) 52-2568

お問い合わせ・ご意見は

**編集後記**  
よこた福祉会で働き始め、早いもので3年目に入りました。生まれ育ったここ奥出雲町で、毎日笑顔の絶えない楽しい職場で働くことが出来、ほんとうに幸せなことだと感じています。これからもよこた福祉会のために頑張っていきたいと思っております。

平成27年10月18日(日) 午前10時より、よこた福祉会を会場に「孫子まつり」を開催致します。今年は「ありがとう」をテーマに、「孫と共」をテーマに、よこた福祉会を支えて下さる皆様への感謝の気持ちを含めて職員一丸となつて準備を進めています。当日はたくさんの方々の笑顔に会える事を、職員一同楽しみにしております。

孫子まつりのご案内